

優良賞

芥見東小学校6年

菊井

きくい

京華

きょうか

我が家のルール」

ねる前に、読書をしよう

私が小さかったころは、お母さんがいつもねる前に、本を読んでくれていました。どうしていつも読んでくれていたのか聞いてみました。お母さんは、

「小さいときに、本を読んであげていると、本が好きな子になるし、いろんな言葉を覚えるからだよ。」と教えてくれました。だから私は、読書が好きになったんだなあと思いました。

私が一年生のころからは、自分で読むようになりました。

そしていつの間にか、家族がねる前に、本を読む習慣ができました。それぞれ、ねる十分から二十分前ぐらいになると、必ず読書をします。学校で借りてきた本を読んだり、市の図書館で借りてきた本を読んだりしています。

ときどき、読んだ本についてノートに書いています。読んだ本について家族で話すこともあります。

これからも、読書をする習慣を続けていきたいです。